

政策提言への回答について

政策提言	「ひきこもり」の解決と対応について 民生教育常任委員会
要 旨	宮城県のモデル事業としてひきこもりの方への居場所支援を行っている「フリースペースなとり」が令和7年度で事業終了するが、次年度以降も存続のために本市が受け皿となるべく可及的速やかに前向きな検討を行い、次年度の予算編成に向けて具体的に方策を見出すべき。
<p>【回答】</p> <p>ひきこもりについては、社会的孤立を招く恐れや精神的に健康面へも影響を及ぼすなど社会全体の課題となっており、ひきこもりの方への支援の必要性が高まっていると認識しています。</p> <p>提言内容にありました増田字北谷地内にある「フリースペースなとり」によるひきこもりの方への居場所支援は、参加者同士のコミュニケーションを促進し、共感や支援を得ることで信頼関係を築く場であり、社会復帰へのきっかけ作りとしても有意義な支援であると考えております。</p> <p>「フリースペースなとり」は、宮城県の事業としては令和7年度で終了予定ではありますが、利用者は現在の場所で、現在のスタッフによる事業継続を求めていることから、速やかに事業内容や費用、財源等を確認し、市の新規事業として受け皿づくりを検討してまいります。</p>	